

シカゴ交響楽団協会は第一回シカゴ交響楽団ゲオルグ・ショルティ 国際指揮者コンクールの優勝者を発表

日本の久保田昌一が二年間の研修員となる。

シカゴ — シカゴ交響楽団協会は久保田昌一が2011年2月19日(土)にシンフォニーセンターで開催された「第一回シカゴ交響楽団ゲオルグ・ショルティ国際指揮者コンクール」の優勝者となった、と発表した。

久保田は二年間の研修員の資格を与えられる。指揮研修員は音楽監督のリッカルド・ムーティ、名誉指揮者のピエール・ブーレーズ他、シカゴ交響楽団の主要な客演指揮者のもとで少なくとも一年間に四週間学ぶことが出来、一年に20,000ドルの賞金および渡航費用などの研修活動に必要な資金も支払われる。

シカゴ交響楽団の第一回ショルティ指揮者コンクールは、まず将来の芸術のあり方の為にプログラムを構築し、それに必要な投資を行ないたいというリッカルド・ムーティの意向と、シカゴ交響楽団の若手音楽家を育成するという伝統的な風習と相まって、2009年10月にムーティが今後行う巨大なビジョンの一部としてアナウンスされたものである。

「シカゴ交響楽団の音楽監督を引き受けた時に最初に浮かんだアイデアの一つとして、若い指揮者の為に研修生制度を作り、私やこの素晴らしいオーケストラを指揮するために招かれた、経験豊かな私の指揮者仲間達と学んでもらいたい。」と音楽監督のムーティは語りました。

「音楽の構造や内容を深く理解することばかりでなく、オーケストラや合唱の前に立ったときに何を伝えたいか、そしてどのようにしてコミュニケーションをとるかを学んでもらい、指導することが指揮者の成長過程において、とても重要であると感じています。私は友人であるヴァレリー・ショルティに、この研修制度の名前を、長年にわたり音楽監督としてシカゴ交響楽団導いてきた彼女の夫の名前“サー・ゲオルグ・ショルティ”を冠していいかどうか、と尋ねました」とムーティは続けました。

「我々はこのコンクールと研修制度に彼の栄誉を讃え、彼の名を冠しましたが、それは彼がこのオーケストラに対して偉大な指導力を持っていたからだけではなく、彼は私と同様に指揮の技術を学ぶ若者は、ピアノ伴奏を通じて歌手や楽器奏者と働く能力を身に着けるべきである、という理念をお互いに共有していたからです。オーケストラの前で自然に威厳を持って振舞える完璧な音楽家を養成する為には、この方法を取得することが最も重要だと思います。」

「久保田昌一を第一回の研修生に任命し、この先駆的な試みを成就できたことは本当に嬉しいことです。」とムーティは締めくくりました。

シカゴ交響楽団の第一回ショルティ指揮者コンクールおよび研修制度は、シカゴ交響楽団が運営する“The Institute for Learning, Access, and Training”という若手音楽家教育プログラムの一つとして加わることになる。優勝者の研修内容はその人に必要な内容に合わせて個別に作られることになっている。このコンクールは5大陸40ヶ国から225人の若い指揮者の応募があった。

セミファイナルは2011年2月4日から6日にシンフォニーセンターで開催され、10人の候補者がピアノ伴奏を通じた歌手への指導と、シカゴ・シヴィックオーケストラ（シカゴ交響楽団が有するオーケストラアカデミー）のリハーサルを行った。外部からゲスト審査員として、ジュリアード音楽院 指揮・オーケストラ学科教授のジェームズ・デプリースト、バス・バリトン歌手のサミュエル・レイミー、デトロイト交響楽団、音楽監督レナード・スラトキンが参加。シカゴ交響楽団からはコンサートマスターのロバート・チェン、クラリネットのジェイ・ローリー・ブルーム、チェロのカティンカ・クライン、トロンボーンのマイク・マルカーイが審査員として加った。

彼らの評価により4人の最終候補者が選ばれ、その4人はディヴィッド・ダンスマイヤー(31歳、オーストリア)、久保田昌一(29歳、日本)、クウオクマン・リオ(29歳、マカオ・ポルトガル)、ライアン・マクアダマス(28歳、アメリカ)である。最終選考会は2月19日(土)にシカゴ・シンフォニーセンターにて開催。シカゴ交響楽団音楽監督のリッカルド・ムーティ、バス・バリトン歌手のサミュエル・レイミー、前述のシカゴ交響楽団メンバーの4人が最終選考の審査メンバーとして加わった。最終候補者はピアノ伴奏を通じた歌手への指導と、シカゴ・シヴィックオーケストラのリハーサルを行い、久保田昌一が優勝した。

第一回シカゴ交響楽団ゲオルグ・ショルティ国際指揮者コンクールおよび研修制度の資金はクレア・ローセン&サミュエル・エデス基金より支援されている。若い芸術家はこの基金の教育や芸術に対する寛大な支援により、シカゴ交響楽団やリッカルド・ムーティと学べる貴重な経験をすることが可能となっている。ほかにもナンシー・ラウター・マクドゥーガルとアルフレッドL・マクドゥーガルが資金面で協力している。

注：“久保田昌一”は原文ではショーン・クボタ(Sean Kubota)として表記されております。